



砥部町

砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッと君」

平成30年5月1日発行

第49号
2018

社協だより

地域座談会!!

広がる♪



医療技術大学生との交流



中城 Dr による認知症講座



広田夏休みパーティー

うまれる♪



地域福祉活動!!

他にもたくさん! 裏面へ!

住民座談会で誕生した活動をご紹介します!!

麻生地区

ウエルカム パーティー



平成三十年四月四日(水)愛媛県立医療技術大学(略称「EPU」)で、八瀬区、高尾田区の住民が中心となり、入学式を終えた新入生の保護者の方に、お子さんが安心して抵部町で四年間過ごして頂けるよう、保護者向けの「第一回EPUウエルカムパーティー」を開催しました。

住民の方からは、交通事故の多い場所や災害時の避難場所などのお話があり、「安心して子どもを送り出せる」などの声を、出席された保護者の方から頂くことができました。五月には新入生を対象にしたウエルカムパーティーも予定しています。

宮内地区

ふれあい会

平成三十年四月十四日(土)砥部町中央公民館で、宮内区、頭ノ向区、山並区の住民が中心となり、異世代交流行事として「宮内地区ふれあい会」を開催しました。

一昨年の住民座談会で、まずは住民同士が交流できる場を作ろうということになり、ふれあい会を実施。今回で二年目となります。

まず、四チームに分かれ自己紹介と参加競技の作戦会議を行い、チーム一丸となり優勝目指して四つの競技に取り組みました。競技終了後は、昼食交流を行いました。参加者には〇歳から九十歳までの方がおり、幅広い世代の交流が図れたと思います。



砥部地区

交流会(外山)



平成二十九年度の住民座談会より地域の集まれる場ができればとの思いで認知症講座よりスタートし脳年齢チェック、動物園でのお花見を行いました。

お花見では、総勢一千一名参加し六十五歳以上の方が十三名参加しました。その中の二名の方は、外山区にずっと住んでいたのですが、初めての動物園で大変喜んでいました。参加された方は、「外に出ていかないかん」「人と話しをせんといかん」「呼び掛けがあったら参加したい」などの声があり、地域の方も進んで交流しようという意識が変わっており、地域の方が集まる場づくりが今後できればと思います。

広田地区

さんぱつかフェ

平成三十年三月十三日(火)広田老人憩の家で、第二回目の「さんぱつかフェ」を開催しました。散髪は、第一回目の人数の倍以上の二十四名が利用され総勢三十六名の方がカフェに参加されました。以前は、広田全体での集まりもあり、違う行政区の方向士でも顔を合わせることが多かったが、広田全体で集まるのがなくなり、今回のカフェで久々に顔を合わせる事ができ、懐かしいお話で盛り上がっていました。

今後、ボランティアさんや住民の方が無理のない範囲で、定期的で開催していけたらと思っています。



砥部町ふれあいいきいきサロン連絡協議会

10周年記念行事



平成三十年三月一日(木)
砥部町中央公民館 講堂で「砥部町ふれあいいきいきサロン連絡協議会 十周年記念行事」を開催しました。砥部町内のサロン会員、約百四十名の方にご参加いただきました。

午前中は、講師に愛媛県レクリエーション協会 松木紀子氏をお招きし「仲間と一緒に楽しく過ごそう」と題し歌やゲーム、そして認知症についてお話いただきました。

午後からは、各サロンの活動発表を実施し、紙芝居、講演、健康体操、ハンドベルそして踊りなど様々な特技を披露していただきました。

サロン十周年を迎え、これからも横の繋がりを大切に、細く長くサロン活動が続いていくよう、そして砥部町内すべての地域でサロン活動が生まれることを願っております。

ご協力いただいた皆様本当にありがとうございます。これからも砥部町ふれあいいきいきサロン連絡協議会をよろしく願いたします。



NEW! レク用品無料貸出☆

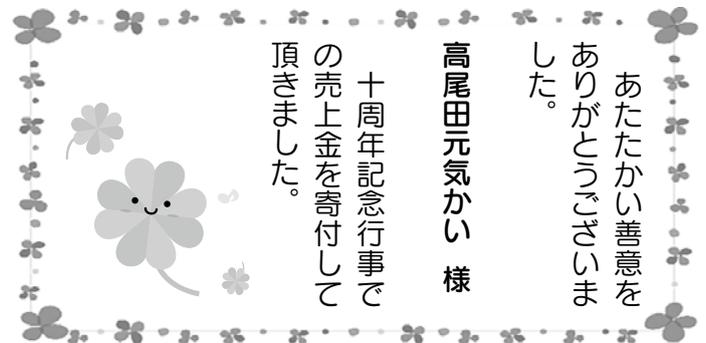


守りまろ D.V.O

大型モニター付

イベント、サロン等でご活用ください！
事前にお電話いただければ、ご予約も可能です☆

☎962-7100



あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。

高尾田元気かい様

十周年記念行事での売上金を寄付して頂きました。



平成三十年三月二十三日(金) 砥部町文化会館で「平成二十九年度アクティブシニアボランティアアフォーラアップ研修会」を開催しました。アドバイザーとして聖カタリナ大学 高杉公人氏をお招きし「みんなが参加できる地域共生社会の実現とは」について講義していただき、四十名近くの方にご参加いただきました。

これからの町内における住民が支える生活支援サービスの実働推進の第一歩になったことと思います。

みんなが参加できる
地域共生社会の実現！

登壇者

西条市社会福祉協議会	地域福祉課	矢野 志織 氏
〃	飯岡支部 支部長	一色 浩 氏
〃	飯岡支部	ぬくもりボランティア推進員
八瀬 区 長	福田ひとみ 氏	氏 氏
八瀬区民生児童委員	山本 知則 氏	氏 氏
八瀬区 防災士	長井 明子 氏	氏 氏
	村上 明子 氏	氏 氏



砥部町社会福祉協議会 臨時職員募集

募集区分	社協に関わる福祉業務
募集人員	1名
資格	介護支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士など福祉系資格者優遇 普通自動車免許、パソコンの基本操作(ワード・エクセル)のできる人
勤務日 勤務時間	月曜日～金曜日 8時30分～17時30分 ※都合により時間外勤務あり
雇用期間	平成30年7月1日～ ※更新あり
賃金など	嘱託職員取扱い規程による 労働保険・社会保険・通勤距離2キロ以上は通勤手当を支給
募集期間	5月1日(火)～5月25日(金) ※5月25日(金)消印有効
お申込み方法	履歴書(写真を貼る)・資格証明書(写)を持参または郵送で提出してください。 持参の場合は、土・日曜日・祝日、を除く8時30分から17時30分まで。 提出書類は返却しません。
採用方法	書類選考後、面接により決定。書類選考の結果と面接の日程等詳細は、本人へ通知します。
お申込み・ お問い合わせ	〒791-2132 砥部町大南719番地 砥部町社会福祉協議会 ☎(962)7100

※パートヘルパーさんも常時募集していますので、ヘルパーに興味のある方はお気軽にお電話ください!

平成30年度

砥部町地域福祉活動セミナー参加募集

平成28年度に策定した「第1期砥部町地域福祉活動計画」の実践活動2年目の年を迎えました。町内の各地区で地域福祉活動が少しずつ生まれてきている中、改めて「地域福祉活動」のポイントや町内の実践活動を知る場として「セミナー」を開催し、自分たちの地域福祉活動のヒントとなりうる情報を提供する場といたします。

身近な地域のこと
みなさんと一緒に
学びませんか?



山梨県立大学
講師・アドバイザー
高木 寛之氏

会場 砥部町中央公民館 講堂

日時 6月14日(木) 17:30～19:30

講演 「2年目の年! 地域福祉活動のポイントとは」
山梨県立大学 高木 寛之氏

シンポジウム 地域福祉の実践活動について(予定)
※町内外の地域福祉活動実践団体をお呼びします。

参加者 地域福祉や地域活動に興味がある方(どなたでも)

お申込み 電話、メールにて受け付けています。
土日祝日を除く月～金8:30～17:30

お申込み先

砥部町社会福祉協議会

TEL: 962-7100 FAX: 962-7186

メール: info@tobe-shakyo.jp 担当 岡野まで

砥部社協「出張介護教室」開催

日時 5月16日(水)
9:30～11:30

場所 パルティフジ砥部1階フードコート

内容 和紙のミニ傘作り 

参加費 無料☆

どなたでも参加できますので
ぜひ、お越しください!

※コーヒーやお茶を飲みながら、気軽にお話をする場を
作りたくて開催しております。

お申込み 

担当: 山内・白城 ☎962-7100

在宅介護者家族の会

日時 5月17日(木)
10:00～13:00

場所 砥部町老人福祉センター2階集会室

内容 介護保険について 

参加費 100円(お茶代)

参加資格 砥部町在住で、高齢者、障がい者
(児)を在宅介護しておられる方

お申込み 

担当: 松島・田中 ☎962-7100

4法人「広寿会・砥部寿会・南風会・砥部社協」～地域における公益的な取り組み

町内社会福祉法人が 手を繋ぎあい地域活動に取り組みます！

地域における 公益的な取り組み

平成二十八年度から砥部町内にある社会福祉法人、広寿会・砥部寿会・南風会・社協が連携し、地域貢献について勉強会及び話し合いを重ねてきました。

その取り組みの一つとして「子ども食堂」を開催することとなり、三月十七日（土）南風会の地域活動支援センター「ひとやすみ」で、利用する町内の障がい者と地元の麻生小学校の児童らが、食事やゲームなどで交流し、地域の繋がりを深めることが出来ました。



当日は、スタッフとして各法人に加え民生児童委員さんも参加してくれました。お互いが連携し、調理やレクリエーション、紙芝居などの役割を担い、円滑に食堂を運営することができました。

参加した児童と利用者は、輪になり一緒に獅子肉入りカレーを堪能しました。参加した児童からは、獅子肉がこんなにも美味しいとは思わなかったとの声があり食育の効果も得られたように思います。食後には、レクリエーションや紙芝居、オセロなどを楽しみました。

次回は、会場を高尾田にある砥部寿会の「高尾田あったか広場」に変えて開催予定です。麻生校区の小学生の皆さん、是非ご参加ください。地域の暖かい繋がりを作りませんか。



まずは
お気軽に
ご相談
ください

「お互い様リサイクル」 はじめます！

生活困窮者支援への 取り組み

五月一日から事業化する「お互い様リサイクル」とは、普段使わなくなった生活用品を四法人で備蓄し生活に困窮した方へ提供し支援することです。各法人の備蓄食料や不要になった生活用品を提供できるネットワーク作りに取り組んでいます。

各法人が備蓄リストをネットワーク上で共有することによって、お互いの在庫状況を瞬時に確認しスムーズな対応を目指して行きます。また、ストックのない必要品の要望が出た場合は、各法人以外に広域募集や他団体等に協力を求める予定としています。

法人名	品名	数量	備蓄場所
南風会	1000円券	1000	南風会本部
	5000円券	500	南風会本部
	10000円券	100	南風会本部
	20000円券	20	南風会本部
	50000円券	5	南風会本部
	100000円券	1	南風会本部
	1000円券	1000	南風会本部
	5000円券	500	南風会本部
	10000円券	100	南風会本部
	20000円券	20	南風会本部
砥部社協	1000円券	1000	砥部社協本部
	5000円券	500	砥部社協本部
	10000円券	100	砥部社協本部
	20000円券	20	砥部社協本部
	50000円券	5	砥部社協本部
	100000円券	1	砥部社協本部
	1000円券	1000	砥部社協本部
	5000円券	500	砥部社協本部
	10000円券	100	砥部社協本部
	20000円券	20	砥部社協本部
広寿会	1000円券	1000	広寿会本部
	5000円券	500	広寿会本部
	10000円券	100	広寿会本部
	20000円券	20	広寿会本部
	50000円券	5	広寿会本部
	100000円券	1	広寿会本部
	1000円券	1000	広寿会本部
	5000円券	500	広寿会本部
	10000円券	100	広寿会本部
	20000円券	20	広寿会本部
砥部寿会	1000円券	1000	砥部寿会本部
	5000円券	500	砥部寿会本部
	10000円券	100	砥部寿会本部
	20000円券	20	砥部寿会本部
	50000円券	5	砥部寿会本部
	100000円券	1	砥部寿会本部
	1000円券	1000	砥部寿会本部
	5000円券	500	砥部寿会本部
	10000円券	100	砥部寿会本部
	20000円券	20	砥部寿会本部

ボランティア活動保険のご案内

加入できる方 ・ボランティア活動を行う個人またはグループ



補償内容 ・ボランティア活動中の様々な事故による賠償
・活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
・ボランティア活動中のボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償

保険料

Aプラン (基本タイプ)	350円
(天災タイプ)	500円
Bプラン (基本タイプ)	510円
(天災タイプ)	710円

補償期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで。
4月1日以降の加入は、受付した翌日から平成31年3月31日までとなります。



砥部町ボランティアセンター
イメージキャラクター
「とべと」

手続きの仕方

加入申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、掛け金を添えて砥部町社会福祉協議会に提出して下さい。

お問合せ 砥部町社会福祉協議会 ☎962-7100

平成二十九年年度共同募金運動では、皆様のご協力により、3,647,310円の募金をお寄せいただきました。ご協力を頂きました皆様にご心より厚くお礼申し上げます。



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ほつと君」

皆様から寄せられました募金は愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び福祉団体等に配分されます。今後とも共同募金運動推進のため、より一層ご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

あたたかい善意を
ありがとうございます。
ございました。

平成三十年一月
平成三十年四月
(敬称略・順不同)

【一般寄付】

玉井 さなえ 様
陶街道ゆとり公園 様
(株) 砥部焼陶芸館 様



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ほつと君」

心配ごと相談所日程

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。民生児童委員や社会福祉士など、地域福祉関係者が心配ごとを真摯にお聴きします。法律的なご相談の場合は、「弁護士」や「司法書士」(相談料は30分以内無料ですが、30分を超えた場合は費用が必要になります)をご紹介します。

※秘密は固く守られます。電話でも随時相談ごとを受け付けております。☎962-7100

開催場所	開催時間	5月	6月
広田老人憩いの家	午前10時～正午		5 (火)
老人福祉センター		7 (月)	
中央公民館			20 (水)
老人生きがいの家		22 (火)	



平成三十年年度 社協会費のお願い

砥部町社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らしていける福祉の町づくり」を基本理念とし、住民のニーズにあつた地域福祉・在宅福祉の事業推進に努めております。行政の補助金・受託金、共同募金、寄付金及び社協が実施する介護保険事業の収益を財源とし、事業を展開しておりますが、より一層の充実強化を図るため、皆様の協力のもと会員制度を設けております。住民の皆様からお預かりした貴重な社協会費は、地域福祉事業の重要な財源として地域に還元されています。

会員制度設置の趣旨をご理解いただき、社協会費についてより詳しくお願い申し上げます。

併せて、区長さん・組長さんには会費集金についてご迷惑をおかけいたしますが、本年度もご協力よりお願いいたします。

一般会員 1口 300円

特別会員(無家団体・施設) 1口 1,000円

※ 会費につきましては、全戸にご協力をお願いしております。組入りされていない方でご賛同いただける方は、砥部町社会福祉協議会まで直接納入をお願いいたします。

※ 詳細は砥部町社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。

☎962-7100

ご協力よりお願い申し上げます。



平成三十年度 事業計画・予算の概要

収支予算

(単位：千円)



収入		支出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
会費	1,672	人件費	99,909
寄付金	0	事業費	457
補助金	26,489	事務費	12,577
助成金	240	共同募金配分金事業	2,712
受託金	19,823	助成金	1,440
事業	84	その他の活動	8,240
介護保険等	50,727	分担金	47
障害福祉サービス等	14,845		
受取利息配当金	29		
その他活動	4,324		
前期末繰越金	7,149		
収入合計	125,382	支出合計	125,382

〔基本方針〕

砥部町社会福祉協議会は、地域福祉及び在宅福祉「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」を基盤とした総合福祉的役割を担う地域の中核機関です。

多様化する福祉ニーズへの対応が求められる中、地域の頼れる存在として、あらためて社会福祉協議会への使命・理念・行動規範を掲げ、役員員の共通認識のもと一丸となつて社協運営に取り組みながら住民や地域の信頼を得ていく必要があります。

そのためには、社会福祉協議会が発展強化目標をたてて、事業評価及び組織体制への整備を図りながら、透明性のある適正な事業運営をおこなうとともに、まだまだ活動が手薄な福祉分野や地域、社会の狭間にある課題に目を向けて積極的に取り組まなければなりません。

地域福祉課では日々、ワーカーの専門性を高めるとともに、地域住民、ボランティア、民生児童委員、行政、関係団体等と連携強化に努め、地域福祉活動の協働参加、企画の推進を図りながら、「だれもが安心して共生できる社会へ」の実現を目指していきます。

在宅福祉課においても、コンプライアンスに努めながら、従事者の専門知識・技術向上に日々取り組んでいき、利用者一人一人がその人らしく暮らせるよう、自立支援に向けたより良いサービス提供を行います。

○自主事業

- 法人運営及び実施する福祉事業等について企画・審議・検討
- 社協会費の推進
- 地域福祉活動計画事業
- 町内社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」の推進
- 地域福祉活動助成事業
- 福祉学習事業
- 精神保健福祉事業
- 在宅介護者家族の会の開催
- 簡単30分講座助成事業 (年4回開催)
- イベント資機材貸出事業 (昼の部24回、夜の部36回)
- レクリエーション施設整備事業
- 生きがいと創造の事業(大正夢)
- 広報誌「社協だより」の発行 (5月、7月、10月、1月 年4回)
- ホームページ等による福祉情報提供への推進
- イメージキャラクターの活用
- 砥部町社協福祉フェスタの開催 (年1回)
- 各種研修事業の強化
- 民生児童委員との連携
- 保健、医療、福祉との連携
- 県社協及び県下社協との連携
- その他社会福祉に関する事業の参加
- ボランティアセンターの運営 (ボランティアセンター強化事業)
- ボランティアの交流と組織化及び活動支援
- ボランティア活動保険の加入促進
- 災害ボランティアに関する事項
- 赤い羽根共同募金運動の実施
- 赤い羽根共同募金配分事業
- 居宅介護等支援事業
- 居宅介護支援事業
- 介護予防居宅介護支援事業
- 特定住所介護保険認定調査の実施
- 居宅介護等事業
- 訪問介護事業
- 介護予防・生活支援サービス事業
- 居宅介護事業(障害者総合支援法)
- 重度訪問介護事業 (障害者総合支援法)
- 同行援護(障害者総合支援法)
- 計画相談支援事業所の設置 (障害者総合支援法)
- 一般相談支援事業所の設置 (障害者総合支援法)
- 障がい者区分認定調査の実施
- まごころ銀行の運営
- 法人後見事業
- 在宅高齢者紙おむつ支給事業・在宅重度障がい者(向)紙おむつ支給事業
- 町内障がい者団体支援



○受託事業

- ふれあい・いきいきサロン事業(町)／介護教室の開催(町)／心配ごと相談所事業(町)／移動支援事業(町)／生活困窮者自立相談支援事業(県)／介護予防教室事業(町)／住民グループ支援事業(町)／家族介護用品支給事業(町)／砥部町民生児童委員協議会事務局運営(町)／老人福祉センター管理(町)／手話奉仕員養成講座事業(町)／福祉サービス利用援助事業(県社協)／生活福祉資金貸付事業(県社協)／生活支援体制整備事業(町)



ヘルパーだより



笑顔をお届けします

今まで普通にできていたことができなくなり塞ぎ込んでしまうこともあるでしょう。楽しみや生きがいをみつけ、元気になるために介護を受けてください。少しでも前向きに考えられ、かつ幅広い生き方を選択できるお手伝いをします。
「住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らしたい」
明日を楽しみに、笑顔が増える毎日へのお手伝いをさせて頂きたいと思っております。
当事業所スタッフ一同

平成三十年三月七日(水) 砥部町文化会館で、砥部町民生児童委員協議会と徳島県東みよし町民生委員児童委員協議会と交流研修会を実施しました。
交流研修会では、活動状況、協議会の運営、高齢者・障がい者等の見守り・生活支援等取組、他関係機関との連携、学校・学校行事への関わり方、災害時の取組、地域福祉活動計画への関わり方等、意見交換を行い、相互の知識向上につながり、有意義な交流ができました。



砥部町×東みよし町

☆地域福祉活動推進懇談会日程☆

- 《5月17日(木)》
 - 10時～12時 広田地区 ひろた交流センター
 - 14時～16時 砥部地区 砥部町老人福祉センター
- 《5月18日(金)》
 - 10時～12時 麻生地区 JAえひめ中央城南会館
 - 14時～16時 宮内地区 砥部町中央公民館



山梨県立大学から
高木寛之氏が
来てくれます!!!



コミュニティベンチの設置は
いかがでしょうか?

赤い羽根共同募金の活用によりコミュニティベンチができました!
コミュニティベンチ募集については行政区での申請としています。

あなたの声をお待ちします

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会



とべしやきょうHP

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南719番地
(砥部町老人福祉センター内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>